



..... ご 報 告

集学舎(子ども教室)

鑑識体験 8月8日

刑事ドラマでおなじみの鑑識作業を体験する教室が開催されました。指紋の形状は人によって異なり、終生不変という特徴を持っています。また足跡は履いていた人の癖や靴底に付着していた微物によって犯人の特徴が解ってきます。これらを採取することで犯人を絞り込みます。センター員があらかじめ着けておいた足跡を参加した児童が探し当て、足跡を採取することができました！



化石を見つけよう 8月9日

数多くの化石発掘で知られる金生山で化石発見体験が行われました。金生山は2億5千万年前、赤道直下のサンゴ礁に生息したフリズナやサンゴ、巻貝などの化石が産出されています。今回参加した児童もフリズナを発見していました。化石館内では、大滝で発掘された化石を見ることができました。いつか地元で発掘体験ができたらうれしいですね。



令和2年度 第1回自主防災リーダー育成講座

8月9日

岐阜大学地域減災研究センター特任准教授 村岡治道先生が「自主防災リーダーと新型コロナウイルス感染症に関しての心構え」と題する講演を行なわれました。どんな災害も起こりえる時代。「まさか自分が」「まさか府中が」と考えるのではなく、「自分事」として考え、心構えと備えを継続していくことが大切と話されました。



垂井町役場、企画調整課の小竹武志さんは垂井町の防災について、非接触型体温計やサーモグラフィー、防護服など新型コロナウイルス感染拡大予防対策を踏まえた備蓄品を拡充することや避難所収容人数減のため、他施設の活用を検討することなどを話されました。
本格的な台風シーズンを前に、家庭での備蓄品も見直しましょう。



まちづくり会議

8月22日、突然の落雷・停電の中でまちづくり会議が開催されました。議題は、本年10月に開催を予定していた「ふれあいスポーツ in 府中」に代わる事業について。3密を避けて開催できる「けんこうウォーク in 府中」を提案し、安全に楽しんでいただける行事にするため、熱心な話し合いが行われました。

親子で挑戦！防犯防災〇×クイズ

防犯防災部会より

問題:接触確認アプリ(略称:COCOA)は、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について、通知を受けることができる、スマートフォンのアプリですが、接触に関する記録は、端末の中だけで管理されているので、外にはできません。さて〇かな×かな？
解答は裏面にあります。

..... 行 事 予 定

まちづくり会議 令和2年9月12日(土)

時 間：19:00～21:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
内 容：けんこうウォーク in 府中開催について

熱中症予防のため、
飲料水等を持って行事
に参加しましょう。



第2回自主防災リーダー育成講座 令和2年9月13日(日)

時 間：13:00～16:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
内 容：初期消火と操法等

体推全体会議 令和2年9月13日(日)

時 間：19:30～21:00
場 所：府中地区まちづくりセンター 2階研修室
内 容：けんこうウォーク in 府中開催について

府中歴史教室 令和2年9月19日(土)

時 間：14:00～16:00
場 所：府中地区まちづくりセンター 2階研修室
内 容：府中と地名
講 師：タリイピアセンター 原田 義久 学芸員

いきいきふれあいサロン

9月14日(月) 折り紙で脳トレ・指トレ
時 間：9:30～11:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
参加料：100円
定 員：20名

9月28日(月) 健康体操をしよう
時 間：9:30～11:00
場 所：府中地区まちづくりセンター
参加料：100円
定 員：20名
持ち物：室内用運動靴、タオル、飲料水

一 般 教 室 / 場所:府中地区まちづくりセンター

教室名	開催日	時間	参加料	持ち物
ヨガ教室	9月11日(金)	13:30～15:00	無 料	ヨガマット、タオル
おとなの英会話 教室(初級)	9月11日(金) 9月25日(金)	19:15～20:45	100円	筆記用具
陶芸教室	9月13日(日)	9:30～11:30	100円	新聞紙、汚れてもいいタオル
茶道作法教室	9月26日(土)	19:00～21:00	100円	懐紙等

集学舎(子ども教室) / 場所:府中地区まちづくりセンター

教室名	開催日	時間	参加料	持ち物
陶芸教室	9月12日(土)	9:30～11:30	100円	新聞紙、汚れてもいいタオル
茶道教室	9月19日(土)	9:30～11:30	100円	懐紙等

9月の休館日

1日、8日、15日、
22日、23日、29日

※変更となること
があります。



親子で挑戦！防犯防災〇×クイズ

解答：〇
解説：利用者本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、お互いに分らないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができます。利用者には、陽性者と接触した可能性が分かることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の予防につながることが期待されます。

出典：厚生労働省